

マーチングバスドラムミュート MU-35BS2A / MU-40BS2A

取扱説明書

このたびは、ヤマハマーチングバスドラムミュートMU-35BS2A、MU-40BS2Aをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。この商品を、安全にお使いいただくために、手順に従って取り付けてください。また、ご一読いただいた後も、不明な点が生じた場合に備えて、取扱説明書を大切に保管していただきますよう、お願いいたします。

この商品は、マーチングバスドラムのミュートとしてご使用いただくものです。粘着力が大変高いので、バスドラムのシェル(胴)の内面に、直接貼りつけるインナーミュートとしてのご使用に適しています。また、柔軟かつ引っ張り強度が高い不織布をベースにした粘着テープを採用していますので、貼り付け時の貼り直しや、貼り替え時に破断することが無く、大変容易に作業できます。(※ただし一度使用したミュートの繰り返し使用は前提としておりません。)

安全上のご注意

ご使用前に、必ずこの「安全上のご注意」をお読みください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、お使いになる人や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。安全や機器の保全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

記号表示について

-  記号は、注意(危険・警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。
-  記号は、行為を強制したり指示したりすることを示します。
-  記号は、禁止行為を示します。

注意

この表示内容を無視した取り扱いをすると損害を負う可能性、または物的損害が発生する可能性が想定されます。

-  ミュートをふりまわしたり、投げたりしないでください。
まわりの人が負傷したり物が破損する原因となります。
-  ミュートの上に重いものを乗せたり、踏んだりしないでください。
潰れたり破損する恐れがあります。
-  ご使用の際は、ミュートを楽器にしっかりと密着させてください。
演奏中に外れたり、ミュートとしての機能を果たさなくなる恐れがあります。

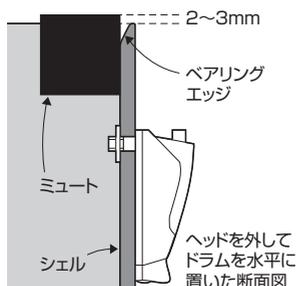
<ミュートの貼り方>

インナーミュートの場合

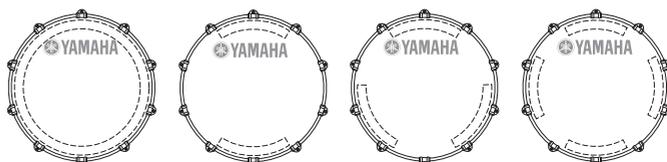
小・中・高・一般編成で、バスドラムを複数用いる団体には、インナーミュートを利用した音色作りをお勧めします。程よいミュート効果が簡単に得られるだけでなく、外観的にもスマートで、効果は絶大です。

- ① 締めボルトを全て緩め、フープ、ヘッドを両面ともシェルから外します。シェルのベアリングエッジ(ヘッドとシェルの接点)付近の内面を乾いた布などできれいに拭きます。
- ② 〔図-1〕に示すように、ベアリングエッジより2~3mm程度ミュートの面がはみ出すようにして、全周にミュートを軽く貼ります。
ミュートの効きは、はみ出す部分の量で調整します。
- ③ 全周にわたって、はみ出しが均等であることを確認したら、ミュートをしっかりと手で押さえつけてシェルに密着させます。バスドラムのサイズによって、はみ出し部分を調整したり、貼り方も全周、2ヶ所、3ヶ所等色々工夫してみるのも大切です。〔図-2〕

〔図-1〕



〔図-2〕インナーミュートの貼りつけ位置の例



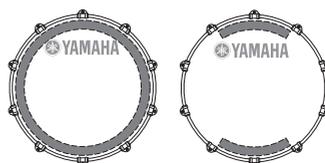
各サイズに適したミュートをお選び下さい。
MU-35BS2A : 14" / 16" / 18" / 20"
MU-40BS2A : 22" / 24" / 26" / 28" / 30" / 32"

アウターミュートの場合

インナーミュートを施さず、もう少し余韻をカットしたい場合は、ヘッドの表面にミュートを適量貼りつけます。

貼りつける前にヘッド表面を乾いた布などできれいに拭いてください。

〔図-3〕アウターミュートの貼りつけ位置の例



<ミュートの剥がし方>

ミュートの粘着テープ部分をまず剥がし、スポンジと分離しないように一緒につかみ、そっと引っ張りながら剥がすと、途中で切れたりせず、きれいに剥がせます。